

論文概略

論文タイトル	Alterations in body composition and spasticity following subtetanic neuromuscular electrical stimulation training in spinal cord injury
掲載誌名	Journal of Rehabilitation Research and Development
巻号項	Volume 50 Number 2 Page 193
出版年	2013年

支援機器	NMES(neuromuscular electrical stimulation)
分類(ISO9999)	4
試験相	4
研究仮説(目的) の概要	目的: S C Iによる軽症テクニークへのNME Sトレーニングによる対組成と痙性の変化を調査すること 下肢の除脂肪体重を増加させ痙縮の減少をもたらす
研究デザイン	コホート研究
障害・疾患	脊損
対象者・数	障害者14人
主要アウトカム	体組成(DXA) VAS(痙縮) クロウヌス
副次アウトカム1	下肢の除脂肪体主
副次アウトカム2	総質量
副次アウトカム3	総体脂肪
副次アウトカム4	局所体脂肪
副次アウトカム5	体格拍数
統計学的検定	有
結果の概要	除脂肪体主が大幅に増加し痙縮の有意な減少をもたらした 自覚的に一時的に痙縮の減少を認めた

論文整理番号 204 ※正確な情報が必要な場合には、元の論文を確認してください。

「支援機器の臨床評価および利用効果データベース」
支援機器イノベーション創出のための情報基盤構築に関する研究
(H26～28 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 障害者対策総合研究開発事業)

国立障害者リハビリテーションセンター